

|  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

## SEISHIN APPLICATION *CLICK*

### —— 適応と前進 ——

|       |         |                                                  |
|-------|---------|--------------------------------------------------|
| Index | P1~P4   | 【特集】「経営者のロマン—パート2—」<br>たなか経営研究所 所長 田中肇           |
|       | P5~P6   | 【情報産業】関連情報                                       |
|       | P7~P8   | 【経済】関連情報                                         |
|       | P9~P10  | 【コラム】「本当の女性の活躍支援とは」<br>株式会社フラジュテリー 代表取締役社長 橋田佳音利 |
|       | P11~P12 | 【くらし】関連情報                                        |

梅雨のうっとうしい日が続きます此頃、皆様には御壮健にて御活躍のことお喜び申し上げます。

先般、大阪京都地区の激震が襲い、現地の皆様には大変な被害を受けられましたこと心よりお見舞い申し上げます。

当業界は新年度の開幕で闊達な活動を拝読する今日此頃大いにご期待申し上げ合せ、共々盡力致しましょう。

6月13日日本印刷産業連合会は第33回定時総会が開催され、任期満了に伴う役員改選で山田正義会長に代わり、印刷工業会会長 金子眞吾氏(凸版印刷(株)代表取締役社長)を新会長に選任し、新方針を発表されました。

全印工連は5月25日に白田真人会長他役員のお歴々が正式に発足致しました。大いに業界の発展を願いつつ共に盡力するべき時の到来と考え日々精を出しましょう。

一般景況ですが設備投資は上向きつつある様ですが、よく申されております将来の不安から消費停滞気味は如何ともしがたい状況の様態です。  
(編集部)



由緒ある鎌倉の長谷寺のアジサイが今を盛りと咲き誇り、来観者の心を、弥が上にも満たす此頃となりました。

## 誠伸商事株式会社

|            |              |
|------------|--------------|
| TOKYO      | 03-5751-3011 |
| SIZUOKA    | 054-340-1191 |
| TOUHOKU    | 022-299-6661 |
| KITAKANTOU | 028-684-1981 |
| NIIGATA    | 025-286-9040 |

## 本当の女性の活躍支援とは

株式会社 フラジュテリー

代表取締役社長 橘田 佳音利

### 【女性活躍とは？】

働きたいと思っている女性が、働き続けることができること、これが基本です。そしてその女性が働くことによって、企業の売り上げ実績に直結することが必須です。

企業はボランティアではありません。女性雇用は、企業にとってプラスになるからでなければなりません。もし負担の方が大きいのであれば、それは女性の活用方法を間違えているのです。

女性が役立つのは、男女の性差ということが大きなポイントです。女性は男性とは違う感性があり発想がありそして力があります。男女両者がいることで企業の売り上げ実績に大きく貢献するのです。

最近女性活躍支援の風潮が社会で強いので、「女性は男性よりもずっと長けている」などおっしゃる輩がいますが、そういうことではありません。男女それぞれの良さがあり、男女がいることでよりよい結果をもたらすのです。男性にもできる人材とそうでない人材があるように、女性もしかりです。

今までの日本は、女性が働き続けることに対して、難しい環境にありました。男女雇用機会均等法はとっくに施行されている15年前でも、「女が35歳過ぎても働くの？35歳以上のおばさんいらないよ」という現状があり、求人広告には当たり前のように「35歳くらいまで」と書かれていました。また若い人には、「結婚するんだよね、子供産むんだよね？どうせ辞めちゃうのだからいらないな。」とも企業は思っていました。更に「子供いるのに働けるの？子育てしながら働けないでしょ、女は家で子供育てていればいいんじゃないの？」と子持ちの女性の雇用は避けられる傾向にありました。そんな状況が過去には当然のようにあった

のです。

ところが、現在、雇用時の年齢制限もなくなりました。実際は10歳更新されて45才くらいまで、と企業が思っているのが現状ではありますが、少なくとも結婚し、子育てしながらでも、働き続けることが容易になりました。それは政府が打ち出した色々な施策のお蔭です。本当に素晴らしいことです。

### 【現在の女性活躍支援は正しいか？】

しかし昨今、女性活躍支援の方向が間違っていると感じています。

それは冒頭でお伝えしたように、女性活躍とは、働きたいと思っている人が働き続けることができること、「キャリアの継続」です。にもかかわらず少子高齢化も相まって、とにかく子供を産ませよう、という気持ちが政府にはあるのでしょうか。出産する女性、子育てする女性だけにターゲットが向けられています。しかも休ませる方向に。育休3年、これではキャリアの継続はできません。

確かに少子化は問題です。ですが子供を産ませるために、休みを必要以上に与え、助成金などふんだんに給を与え「子供を産め」というのは間違っています。女性の活躍支援と称しながらも そうはなっていません。より多くの人に子供を産んでほしいのなら、子供がいることのすばらしさを伝えることであり、子供を産み育てながら、キャリアの継続ができる環境を作ることなのです。

女性の人生の選択肢はいろいろあります。

1.産む人 2.産まない人 3.産めない人 がいいます。更に4.産み終わった人 5.育て終わった人 がいるわけです。全て女性です。

そのすべての女性が活躍支援の対象であるべきです。

【活躍支援の弊害】

産む女性・育てる女性にターゲットを定め、そして餌を与えることばかり着目することにより、起こっている問題、それは企業内での女性同士の不協和音です。

全ての女性は、女性が子供を産み育てるために協力することを惜しんではいないと思います。

多くの優遇される権利を、産み・育てる女性に与えることは悪いことではないと思います。しかし、餌ばかりを与えていると、権利ばかり主張し義務を履行しない女性も一部出てきてしまうのです。残念なことに、それは得てして、仕事をしない人・できない人に目立つのです。当たり前の顔をして帰っていく、また休む。働いている側からすると、そのしわ寄せを全て受けることになり、その理不尽さを感じずにはいられないのです。

当人同士ばかりでなく、その若い女性同士の不協和音を相談される女性上司にも不安や不満が募っているのです。

また女性同士ばかりではありません。逆セクハラと思われることも出てきています。

産休を取得した女性が働き続けてきた同年代の男性を飛び越して指導的立場に就くなど、女性を優先してしまう企業が出てきているということ。これは2030問題が巻き起こす弊害です。2020年までに30%の責任あるポジションに女性を、という政府の意向があるからでしょう。

女性の長すぎる育児休暇と共に、男性社員への育児休暇取得も不要です。母乳が出るわけでもない男性が5日間育休をとるなど全くもって不要です。ましてやそれに助成金60万円！？子育てはその時だけが大変なのではありません。男性が育児への参加をするのであれば、毎日の勤務を定時で終わらせ日々の家を手伝う方がよほど効果があります。母は皆、仕事が終わると、夕食の買い物をし、帰宅後夕食を作り、子供の世話や洗濯などの家事を、仕事をしながら常にこなしているのです。男性もそれを分担すればよいのです。

【ではどうすれば】

働きたい人のキャリア継続を維持させ、自身から率先して指導的立場に就くような人材を育て後押しをしてください。

- 1.女性を休ませることに着目しない。
- 2.働きたい女性がキャリアを継続することができるように社内を整える。
- 3.全ての社員が残業なしで働けるようにする。
- 4.時短や育児休憩、在宅勤務など多様な働き方は本人に任せる。
- 5.子育てに専念したい人に無理やり育児休暇など取らせず、一度は家庭に入ってもらおう。

女性の活躍支援は企業の奉仕活動ではありません。活躍する女性の力を企業の実績に直結させることです。

目的を見誤らないでください。目的は休ませること、女性の雇用数・管理者数をただ増やすこと、ではないです。それは企業のためにも女性のためにもなることではありません。

■プロフィール

橋田 佳音利(きつだ かおり)

株式会社フラジュテリー代表取締役

自らが受けた男女差別・母子家庭差別・年齢差別により、同じように悩む女性の支援こそ使命であると強く認識し、ミドルエイジに特化した女性活躍支援の企業として、株式会社フラジュテリーを2003年に設立。パイオニアである。外面から内面からの煌く自分創り、ミドルエイジ女性の転職・再就職の支援、企業内中堅女性社員のモチベーションアップを図るなど、ミドルエイジ女性の活躍支援に力を注ぐ。

■主な著書

「煌めくミドルと諦めミドル」(長崎出版)

■会社概要

称号:株式会社Frajouterie(フラジュテリー)

設立: 2003年3月

代表者:代表取締役 橋田 佳音利

事業内容

- ・ミドルエイジ女性活躍支援
- ・ダイバーシティー コンサルティング
- ・ポジティブアクション コンサルティング
- ・人材のトータルサポート
- ・雇用コンサルティング
- ・復職支援 等

・<http://www.frajouterie.com/>